



棚停止設定方法 (CR PT IIα/CR PT II+ 対応)

止めたい棚まで糸を出し、スイッチB (棚メモスイッチ) を押すだけで設定完了です。棚停止がONになると、 が点灯します。
棚停止をOFFにするには棚メモスイッチを押してください。 が消灯します。
※水深カウンター 2.0m以上から作動します。仕掛けの重さ等により、停止位置が上下にズれる場合があります。

機能設定モード



通常的水深カウンター (巻き上げ速度L) 画面から、**スイッチB**を2秒以上押しと機能設定モードに入ります。

機能設定モードでは

- ①「名人誘い」CR PT IIα/CR PT II+のみ
 - ②「選べる船べり停止」
 - ③「水深カウンター補正」
 - ④「アラーム」CR PT IIα/CR PT II+のみ
- の順番で操作・設定が行えます。

<初期設定値>

- 巻き上げ速度…L (LOW)
- 名人誘い…P 2 (速度 5)
- 選べる船べり停止…2 (減速スイッチ停止)
- 水深カウンター補正…スプール1回転当たり4.6cm
- アラーム…オン (ON)

※いずれの画面においても、操作を完了して通常的水深カウンター (巻き上げ速度L) 画面に戻りたい時は**スイッチB**を2秒以上押ししてください。

① 名人誘いのパターン設定方法 (CR PT IIα/CR PT II+ 対応)

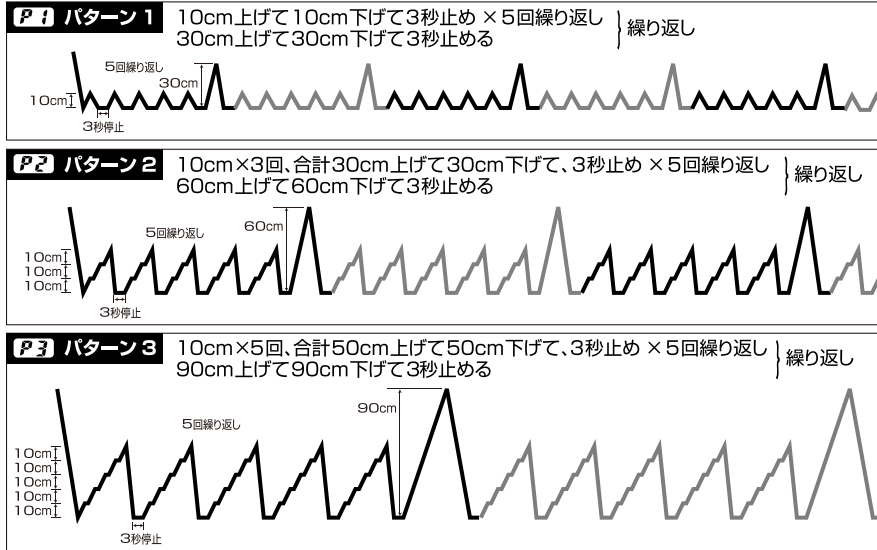


①水深画面から**スイッチB**を2秒以上押す。カウンター左側に「1」の文字、右側に現在選択されている名人誘いパターンの番号が表示されます。図は初期設定の「パターンP2、(速度5)」が選択されている場合の例です。

②**スイッチA**を押して、以下の3通りの名人誘いからお好みのパターンを数字で選びます。



③ 名人誘いパターン

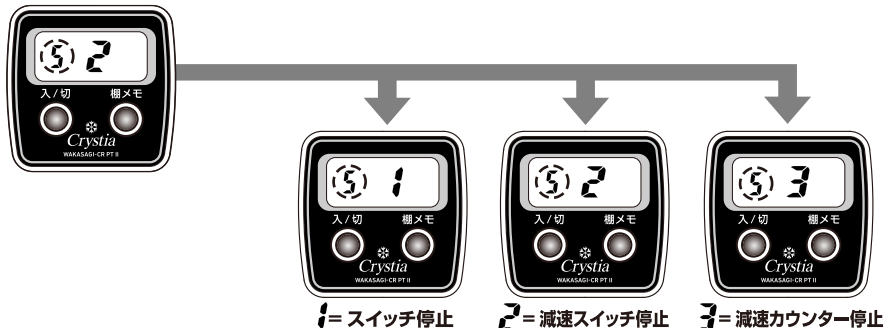


② 選べる船べり停止の設定方法

①CR PT II+/CR PT IIαの機種は名人誘い表示画面から**スイッチB**を1回押す (CR III+の機種は水深画面から **スイッチB**を2秒以上押し) と、カウンター左側に「S」の文字、右側に現在選択されている船べり停止の番号が表示されます。(図は「2=減速スイッチ停止」が選択されている場合の例です。)

②**スイッチA**を押して、以下の3通りの船べり停止からお好みの方法を数字で選びます。(**スイッチA**を押すたびに以下の3つの画面が切り替わります。)

③選びたい番号が表示されている状態で、**スイッチB**を2秒以上押せばセット完了です。
(1もしくは2を選んだ場合、画面は通常的水深表示へ戻ります。)



選べる船べり停止の詳細

※船べり停止は巻き上げスピード・負荷で前後にズれる場合があります。

1 = スイッチ停止

ビーズ玉と船べり停止ガイドを使用して巻き上げを停止させる方法です。操作方法 図4のようにセットすれば、巻き上げ時に結び目がビーズを引き上げ船べり停止ガイドに当たり、船べり停止スイッチが作動してモーター回転が止まります。

2 = 減速スイッチ停止

巻き上げを停止させる仕組みは「スイッチ停止」と同様ですが、このモードでは停止する1m手前から巻き上げスピードが自動的に減速します。スピードがゆっくりな分、停止した際の衝撃が小さくなり、バラシを軽減する効果があります。

3 = 減速カウンター停止

水深カウンター表示 0.0m ~ 2.0mの間で、お好みの位置で巻き上げを自動的に停止させる機能です。

また、設定した巻き上げ停止位置の1m手前から巻き上げスピードが減速します。

※ただし、カウンター表示がズれるなどして、自動停止するよりも先にビーズ玉が船べり停止スイッチに当たった場合はそこで巻き上げが停止します。

停止位置は負荷などによって停止位置がズれる場合があります。

「自動停止させる位置の選択画面」



スイッチBを2秒以上押し
停止位置の選択画面へ移ります。



スイッチAを押して、0.1m単位で0.0m ~ 2.0mからお好みの停止位置を選びます。

(図は初期設定の0.5mが表示されている場合の例です。)

お好みの停止位置が表示された状態で、スイッチBを2秒以上押せば設定完了です。画面は通常的水深表示へ戻ります。

③ 水深カウンター補正の操作方法

巻き糸量や使用の糸径などにより実際的水深とカウンターに誤差が生じる場合には、スプール1回転当たりの巻き上げ長さの設定を変えることによってカウンターの補正が行えます。誤差が「プラス」で生じる場合(例: 実際的水深[魚探の示す水深]が10mで、リールのカウンターには11mと表示)には設定の数値は小さく、逆の場合は数値を大きく設定してください。設定可能な範囲は2.5cm ~ 7.5cmの間です。



①通常的水深カウンター(巻き上げ速度L)画面から、スイッチBを2秒以上押し機能設定モードに入ります。



②さらにスイッチBを2回押す(CRⅢ+は1回押す)と、図のような水深カウンター補正画面になります。カウンター左側の「L」の文字が点滅表示され、右側に現在のスプール1回転当たりの巻き上げ長が表示されます。

(図は初期設定値の4.6cmが表示されている場合の例です。)



③スイッチAを押して、お好みの巻き取り長さを設定します。(図は5.0cmに設定した場合の例です。)



④お好みの巻き上げ長が表示された状態で、スイッチBを2秒以上押せば設定完了です。画面は通常的水深カウンター(巻き上げ速度L)画面に戻ります。

④ アラーム設定方法 (CR PT IIα/CR PT II+ 対応)



①通常的水深カウンター(巻き上げ速度L)画面から、スイッチBを2秒以上押し機能設定モードに入ります。



②さらにスイッチBを3回押すと、アラーム設定画面になります。カウンター左側に「A」の文字が表示され、右側に文字が表示されます。ONはアラームON、OFFはアラームOFFになります。

※初期設定はアラームONです。



③スイッチAを押して、ONかOFFを選んでください。(図はOFFを選んだ場合の例です)



④お好みのモードを選んだ状態で、スイッチBを2秒以上押せば設定完了です。画面は通常的水深カウンター(巻き上げ速度L)画面に戻ります。アラームOFFの時は、全てのアラーム音がOFFになります。